

第14回土木と学校教育フォーラム

令和4年9月4日（日）

「シニックバイウェイ」の教材化 ～「オホーツクみち学習」の取組から～

An elementary school class producing learning materials for regional development, focusing on scenic roadways in Abashiri, Hokkaido

北海道網走市立東小学校 大西 篤

シニックバイウェイ北海道

美しい景観づくり
魅力ある観光空間づくり
活力ある地域づくり



＜教材化＞
郷土の魅力を再認識し
その価値を発信し
郷土への誇りと愛着を深める

シニックバイウェイの教材化

子どもたちは
流氷碎氷船、監獄博物館、温泉、
海産物など、網走がもつ地域資源への認知はある

▲自分たちの身近にある景観が
地域の宝であり、世界に誇る
網走の魅力であることへの気付
きは弱い



▲自動車での移動が不可欠な環境
で生活しているが、車中でテレ
ビを視聴したり、ゲームをした
りするために、道路から見える
景観への関心が低い

教材化から実践へ

探究意欲を引き出す導入の工夫

- ①「何ができるようになるか」を明確に示す
- ②「～したい」「～しなければならない」
を引き出す



自分事として必要感のある学習活動を展開
「地域の活性化に貢献する」というゴール

子どもたちが書き出した網走の魅力は・・・

網走市の魅力とは何だろうか？



やはり、
流氷、監獄、海鮮・・・



「網走の魅力を伝え、興味度を高めたい！」
「たくさんの人々に網走に来てもらいたい！」



シニックバイウェイ 北海道との出会い

どのように伝えればよいか。

1	インターネット
2	テレビ・イベント
4	新聞・ポスター

こんな方法も



全体的な

探究意欲の高まり

〔6年学級通信STORY〕
「シニックバイウェイ」について、ほっかいどう学推進フォーラムの新保理事長と通話による交流の機会をいただきました。

「ぜひこの調子で、網走市（自分たちが住む地域）の魅力を発信してください！」
というお話をいただき、みんなの気持ちが高まりました。

探究意欲の高まり

「畑や牧場などの豊かな景色は、皆さんにとっては当たり前でも、他の地域から来た人には驚きがあります。網走の魅力をたくさん知ることができました。完成した際には、私たちのホームページに掲載させてください。」



「理事長が本当に来てくれた！」



橋から臨む川と海
神社から見える夕陽
道路沿いに広がる肥沃な畑
牛舎の牛たち・・・

「地域の魅力」への気付き

学習の過程を保護者と共に共有

網走市の自然を伝えよう



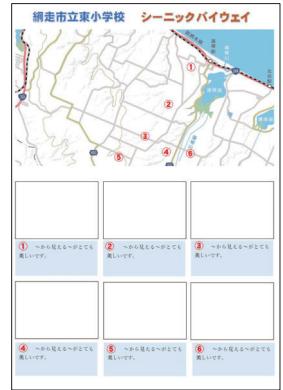
学習の成果を地域に発信

学習発表会(12月)で 保護者や祖父母に発表



学習の成果を地域に発信

居住地域ごとに作成したマップを改編して全体版を作成



わたしたちが生まれ育った網走市の魅力



外国人観光客のために英語表記も

既習の活用
(外国語)
+
ICT活用
(翻訳機能)

東小シニックバイウェイで地域の魅力を発信

網走市長に提案
(教育長、観光商工部長)
「道の駅」に掲示
網走市観光協会HP
地元紙の取材

「ほっかいどう学推進フォーラムHP」
「撮ってもいいね！北海道動画コンテスト」
に応募（北海道開発局70年事業）



シニックバイウェイをつくる学習を通して、いつも通っている道には、たくさんの素晴らしい景色があることに気づきました。このポスターを見た人に、網走には流氷やおいしい食べ物の他にも、たくさんの魅力があることを知つてもらえると嬉しいです。

成 果

〔総合的な学習の時間で育成を目指す資質・能力〕

- 地域の**特徴やよさ**に気付き、それらが**人々の努力や工夫**によって支えられていることに気付く（知識及び技能）
- 解決に向けて**仮説を立てたり、調べて得た情報を基に考えたりする力を**身に付ける（思考力・判断力・表現力等）
- **主体的・協働的に取り組むとともに、進んで地域社会に関わろうとする態度**を育てる（学びに向かう力・人間性等）

成 果

- 北海道全域で展開が可能な魅力的な題材
- 「決まった答えのないものを協働的に探究する」という学びの姿が見られる
- 「地域の魅力を学ぶ・その魅力の背景を学ぶ・未来に向けた可能性を学ぶ」に迫る知的な営みがある
- ICT（一人一台端末）を子どもたちが課題解決のためにフル活用（主体的・対話的な学び）

課題

人

に気付かせたい
にかかわらせたい

地域の
魅力を
創る
支える

地域を大切にしている人
まちづくりに携わっている人
自然（景観）を守っている人
地域の将来を担う自分たち

課題

「地域の魅力をもっと知りたい」

と新たな探究課題をもち、探究意欲を高める

「自分たちの学びが誰かのために役立つ」

を原動力とした学びを他の題材でも展開する